



## 事業案 小児がん

### 学ぶ

- クラブ・地区の会議や関連行事で医療専門家または公衆衛生当局の職員に講演を行ってもらうことにより、小児がんに対するクラブの認識を高める。
- 地元の小児がん病院または支援施設の職員に協力してもらい、小児がん患者と家族のニーズについて学ぶ。クラブが対応できそうな課題や、支援が必要な部分について、意見を出し合う。
- 今後の事業を支援できるよう、地元の小児がん団体を調べてリストを作る。
- 小児がんに関連した地元のアドボカシー行事を見つけて参加する方法を模索する。

### 行動する // 初級

- 近隣の小児がんセンターや支援施設から要望または必要なものリストを出してもらい、求められた品目の寄付運動を実施する。
- 治療を受けている子どもの家族のために健康的な食事を用意する。地域の人々と協力し、家族が定期的に食べ物を受け取れるようにしてもよい。
- リサイクル可能な資材を集め、利益を小児がん団体に寄付する。
- カードを励ましの言葉で埋めて、地元のがんセンターに提供する。
- がんの子どもがいると分かった家族や近隣の小児がんセンターに資金またはギフト券を提供することで、ガソリン、駐車、食料、医薬品などの費用を賄えるようにする。
- 新品の帽子、ヘッドスカーフ、毛布などを購入、または作って小児がんセンターに寄付する。
- 地元の小児がん団体の資金獲得行事でボランティアを行う。
- 地域の人々に呼びかけて患者を楽しませるためのおもちゃライブラリを作る。
- がん治療に役立つ献血または骨髄登録行事に参加する。

### 行動する // 中級

- 小児がん患者用のウィッグを作る団体と協力し、頭髪を集めて寄付する。
- 小児がん患者とそのきょうだいに家庭教師を提供する、または保護者に成人学習の機会を提供する。
- がん支援センターと協力し、家族写真の撮影会を開催する。
- 情報を伝えるパンフレットの配布、ラジオでの公共広告、ソーシャルメディアでのキャンペーンなどを通して小児がんへの認識を高める。
- 地元の病院や治療センターで催しを開き、小児がんの子どもたちを楽しませる。訪問して読書やゲームをすること、季節のパーティを開くこと、患者のきょうだいと過ごすことなどが挙げられる。
- 不可欠な医薬品と支援サービスへの資金援助を行う。重要な医療ニーズとしては、化学療法用品、栄養補助食品、医療機器、専門職員などが挙げられる。
- 小児がんキャンプで単発のボランティア活動に参加する。
- ウォーキング/マラソン行事やパンフレットの配布などを通して、小児がんに対する地域の人々の認識を高める。

### 行動する // 上級

- 骨髄移植登録所に関する知識を深める。国内に一つも存在しない場合には、登録所を設けるには何が必要かを見極める。
- 小児がんをめぐる政府の政策に影響を及ぼすアドボカシー行事を開催する。
- 患者や家族が病院に通うための車両を取得して設備を整える。
- 既存の支援宿泊施設でボランティアを行う、または新たに施設を設ける。
- 小児がん患者用のキャラクターウィッグ(スーパーヒーローやプリンセスなど)を作る。
- 小児科医、看護師、医療関係者、または保護者を対象とするワークショップを開催し、小児腫瘍学の専門家に小児がんの初期診断について研修を行ってもらう。
- 寛解期の子どもたちの家族や小児がん患者のきょうだいを対象に楽しい半日リトリートを開催する。
- 小児がん患者の家族・来客用の待合室を設ける。
- 小児がんキャンプでの活動を企画して実施する。
- 病院や支援施設に料理のできるミニキッチンを作り、食品を提供する。
- 小児がん団体または小児がん患者のいる地元の家族のために資金獲得事業を行う。

